

2001～2002年度日本広報学会研究会報告書

「IT時代の戦略広報」研究会

「Strategic Corporate Communication in an Information Technology Age」

2003年 5月

日本広報学会

Japan Society for Corporate Communication Studies

<はじめに>

「IT時代の戦略広報」研究会は、IT時代における企業広報の上手な方法と考え方を研究するとともに、関西でのイベントとの連動を試みることを主旨としました。

イベントとの連動は秒進分歩で進んでいるITの状況をリアルに捉えることができること、広報最前線の方々との貴重な接点をもてること、あわせて、日本広報学会のPRにも繋がることにもなるという欲張りな仕掛けを考えて、下記の研究会メンバーが結集したものです。

関西で初めての公開シンポジウムはベンチャー発祥の地京都で堀場雅夫氏の多大なご協力を得て実施。続いて、東大阪、神戸と初年度（プレもいれて）は3回のイベントを実施しました。

予想以上の反響のもと、無事イベントは終了し、研究会に入りました。

イベントから抽出された課題である「戦略広報」と「広報にとってのIT」に取り組みました。元々、企業には戦略的にコーポレート・コミュニケーションを統合する動きがあり、ITがこれを促進したのが実態です。特に、中小企業ではIT化といっても、人も金もありませんので、ネットワークを開拓することに注力されました。商店街レベルまでIT化が進み、ネットワークの拡がりはとどまることがない勢いです。あとは、ツールとしてのITを使いこなし、アナログにデジタルを上手く組み合わせることが重要であることがわかりました。

この点では、今も試行錯誤が続いていると思われませんが、ITはお客の方が動かす初めてのツールかと思われれます。携帯電話（「携帯」というようになっていますが）はお客が今の形にさせてきたように、アウトサイドイン型で直接型の広報・コミュニケーションへの取り組みが重要です。勿論、従来のマスコミを通したコミュニケーションでのアナログ、デジタルとの組み合わせもポイントではあります。ワーキングノートの形でまとめました。

○研究会メンバー

2001年度 2002年度

主査 石橋 陽	(株)日経リサーチ大阪支社長	○	○
内田 幸雄	オムロン(株)(前)広報・渉外室部長：法人会員	○	○
栗原 宣彦	流通科学大学教授	○	○
菅原 正博	宝塚造形芸術大学大学院教授		○
杉浦 康仁	神戸芸術工科大学非常勤講師	○	○
西本 浩三	関西大学総合情報学部非常勤講師	○	○
挽地 正雄	(株)エーシー代表取締役		○
広瀬 久也	神戸芸術工科大学教授	○	○
真島 正臣	(株)コンベクション・リンク関西本社開発プロジェクトチームマネージャー	○	○
守屋 和明	(株)日経アドエージェンシー常務取締役	○	○

8名 10名

(五十音順)

*本編での記述文では、所属のみにしています。

目次

はじめに / 研究会メンバー	1
◎イベント・研究会開催記録	
* イベント・研究会開催記録全体	3
* 第1回関西地区公開シンポジウム[京都]: 関連資料	4
「IT時代の戦略広報」(共催:(財)京都高度技術研究所 会場:京都工業試験場)	
* 第2回関西地区公開シンポジウム[東大阪]: 関連資料	9
「IT時代の戦略広報—中小企業の広報を考える—」(共催・会場:大阪商業大学)	
* 神戸・公開研究会「IT時代の戦略広報—商店街等の広報を考える—」: 関連資料	15
(共催:神戸市広報課 会場:神戸芸術工科大学「芸術工学研究所」)	
* 研究会中間活動報告	21
◎イベントから抽出された課題	
[1] 「戦略広報」について	
* 広報は、「間接から直接」への対応と「インサイドアウト(企業の論理優先)から アウトサイドイン(消費者・社会の論理優先)」への対応の時代 石橋 陽	23
* 戦略的広告・広報研究におけるパラダイム変換—21世紀のIT時代への対応— 菅原 正博.....	26
* The Strategy of Publicity —マス・パブリシティとウェブ・パブリシティの統合をめざして— 広瀬 久也 / 西本 浩三.....	37
[2] 「広報」にとっての「IT」について	
* コーポレート・コミュニケーションを統合する動きが先で、 その中に「IT」が入り、CCを促進 石橋 陽	46
* 事例研究:オムロンの「コ・ポレト・コミュニケーション(CC)の動き」と組織の変化、 これと「ホームページ(HP)の動き」を聞く 杉浦 康仁/ 石橋 陽	48
* CCの視点から見た「オムロン株式会社」ホームページ 杉浦 康仁.....	51
* 企業広報とホームページの「リ・デザイン」 杉浦 康仁.....	59
* 「中小企業」にとって、「ITとは?」 石橋 陽	66
* 事例研究:中小企業が構築している・参加できるネットワークの実態・形態 真島 正臣 / 石橋 陽	67
* 事例研究:「東大阪及び八尾のIT活用事例の考察」 真島 正臣.....	69
* 「資料集」	82
あとがき	94